

リハビリ通信

トピックス

リハビリテーション課では、たくさんの課内勉強会が開催されています！
 全ての患者さんの「最大限の機能回復」「最大限の能力の活用」「社会生活への復帰」を
 目指し、リハビリテーション課のスタッフは日々研鑽しています！今回は、主に「最大限の機能回復」
 をはかるために重要な、治療技術研修の様子をお伝えします！

概要

今回は、『病気や障害を治すのではなく、人を治療する』という
 概念をもとに行われている“統合的リハビリテーションアプローチ
 (以下IRA)”の治療手技の講習会を行いました。
 当院の作業療法士で、IRA認定インストラクターでもある岡崎が
 講師を担当しました。



すぐに効果がある実技練習！

リハビリ課には、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)という異なる
 分野の専門家がいますが、この治療手技は「人が機能回復できるペースを作る」技術なので、
 全ての療法士が参加可能です！

今回は、25名の参加者がありました！！

ペアになってお互いの治療をしています。

あっという間の1時間半がでした。

終了後はお互いの体がすっきりとしました。

このようにリハビリ課では定期勉強会だけでも

年間36回、不定期を含めると50回以上開催されており、個々がスキルアップをはかっています。

当院のリハビリスタッフは59名です。



回復期リハビリテーション病棟 成績

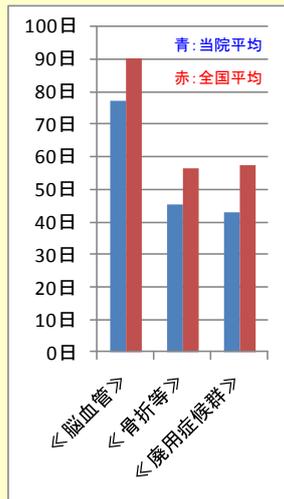
(平成24年1月～3月【全入院患者さん平均】)

	当院平均	全国平均
自宅退院率	89.0%	69.7%
FIM(機能的自立度評価)※		
入院時	51.8点	72.6点
退院時	67.5点	88.4点
改善点	15.7点	15.8点

※ FIM: 点数が低いほど、生活上の介助が必要なことを示します。

全国平均と変わらない改善を示し、約9割の方が
 自宅退院されました。

疾患別平均在院日数



疾患割合

